まえがき

仮想・日本が中国に占領された時

1　二重支配（物理支配と精神支配）の戦慄　12
2　仮想・中国領ニッポン自治区――引きちぎられた民族の思い　14
3　今、中国の少数民族はどうなっているのか　18

第一章　世界発・反中国レジスタンス

1　亡命活動家が北京で消えた日――内モンゴルの場合　24
2　雪山獅子旗がたなびく場所――チベットの場合　31
3　ただジハードを！――東トルキスターンの場合　37
4　そして、日本　49

第二章　中国とは何ものであったのか

1　中国とは国ではなく天下（世界）であった　56
2　清の異民族支配　57
3　中国は蛮族懲罰戦争で戦い、西欧は帝国主義戦争で戦った　62
4　かくして、辺境地域は中国に引き継がれた　64

第三章　内モンゴルの苦闘

1　内モンゴルと日本人　70
2　蜂起、また蜂起　79
3　外モンゴルの独立　86
4　徳王、立つ　90

第四章　ウイグルの嘆き

1　東トルキスタン――遙かなる大地　98
2　ひたすら西へ――ある日本人工作者の証言　100
3　東トルキスタンは再び地上から消え去った　105

第五章　チベットの終焉

1　逆ユートピア下のチベット　114
2　チベットと中国はチュ・ユン（寺檀）関係を創り上げた　118
3　かくして、チュ・ユン関係は破綻した　123
4　混迷のチベット　128

第六章　共産中国と少数民族

1　共産中国の誕生とその軌跡　134
2　内モンゴルの挫折　138
3　東トルキスタンの三区革命　149
4　チベットへの侵略　160

第七章　中国の行方

1　中国の動向はマルクスの予言通りに進行する　194
2　北朝鮮は中国の植民地になって終わりを告げる　201
3　台湾の未来　204